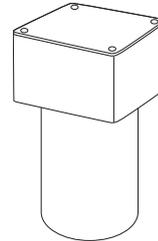
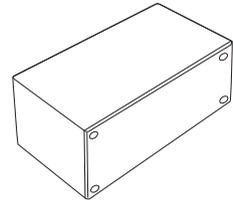


照明 ワンダーライト

JB-G ジャンクションボックス 地上用
JB-W ジャンクションボックス 壁面用



地上用



壁面用

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、本商品の組立方法、使用方法、注意事項等について記載しています。

素敵なガーデニングライフをより一層豊かに、安全にお楽しみいただくために、本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使い いただくために

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。取扱説明書の内容から逸脱した行為による不具合や事故の発生については、責任を負いかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- ⚠ 警告** 誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
- ⚠ 注意** 誤った取り扱いをすると、軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

この器具は屋外用器具です。ただし冠水の恐れのある場所、くぼ地など水の溜まる場所、腐食性ガスの発生する場所、振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。浸水による火災、感電、不点灯などの故障の原因となります。

⚠ 警告



禁止

金属やゴミを差し込まないでください。ボックス内にヘアピンや針金、可燃物等を差し込まないでください。ボックス内で商品のショートや引火の原因になります。



注意

台風や強風等の場合、事前に器具の点検、補強など適切な処置をしてください。

⚠ 注意



禁止

- この商品は電気製品であり永久ではありません。
- この商品を施工する場合はメンテナンスを考慮した施工を行ってください。
- 強い振動、衝撃のある場所で使わないでください。
- 引火する危険のある場所で使わないでください。
- お子様の遊具等、目的以外の使用は絶対にしないでください。
- 無理な荷重をかけないでください。



強制

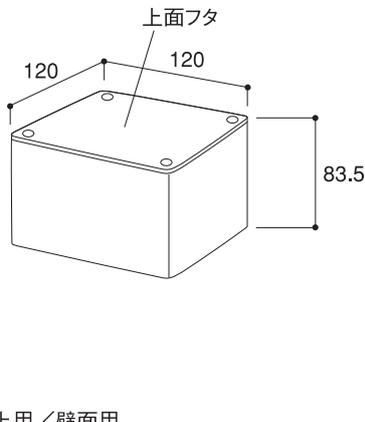
- 各部位のとがった部分で手等を傷つけないでください。

施工業者様へ：①～④、施主様へ：⑤～⑧

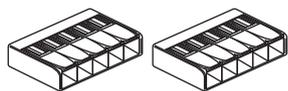
1 商品寸法図

●付属品 ワンタッチ端子2個 使用方法についてはP.6をご参照ください。

JB-G
ジャンクションボックス 地上用



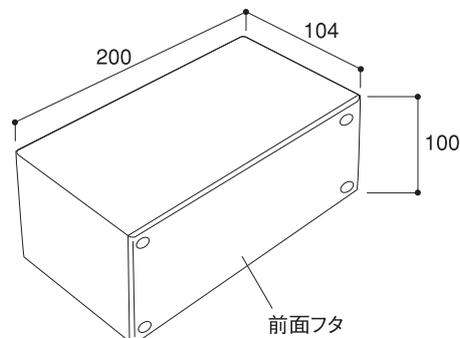
地上用/壁面用
付属:ワンタッチ端子(2個)



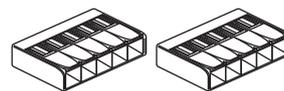
地上用付属:パイプ
(パイプ固定用金具、タッピングビス付)

※単位(約)mm

JB-W
ジャンクションボックス 壁面用



地上用/壁面用
付属:ワンタッチ端子(2個)

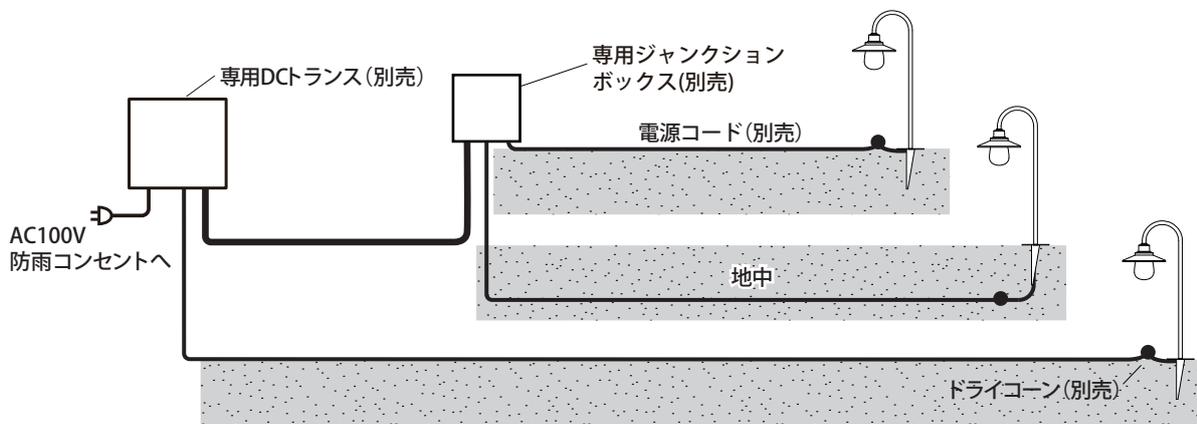


※単位(約)mm

2 施工イメージ

●別売商品について詳しくは、お問い合わせください。

●メンテナンスを考慮した施工を行ってください。



コンクリート、モルタルなどへ配線する場合は、電源コードを電線保護管(別売)に必ず通し、不乾性パテ(別売)で止水処理を行い、メンテナンスができるように施工してください。

入力電圧により使用する商品が異なります

※ 24Vで使用する際は、24V用コンバータ (HEC-034K) が必要となります。(別売)

■電源コード(別売) ※以下、電源コードと表記

■ドライコーン(別売) ※以下、ドライコーンと表記



12V
HCE-0002/0003/0004 HEC-035K
12V用コード5m/15m/100m 50m



12V
HCE-0001/0014 HEC-0009
12V用ドライコーン4個入/10個入/150個入

3 施工方法

1 ジャンクションボックスを地上、壁面に固定します。

地上用の場合

1.ジャンクションボックス地上用に付属のパイプを取り付けます。配線口のある面に付属のパイプ固定用金具をタッピングビスで取り付けます。

2.パイプ固定用金具のツメにパイプを挟み、パイプの内側にツメが2本出るようにして取り付けます。

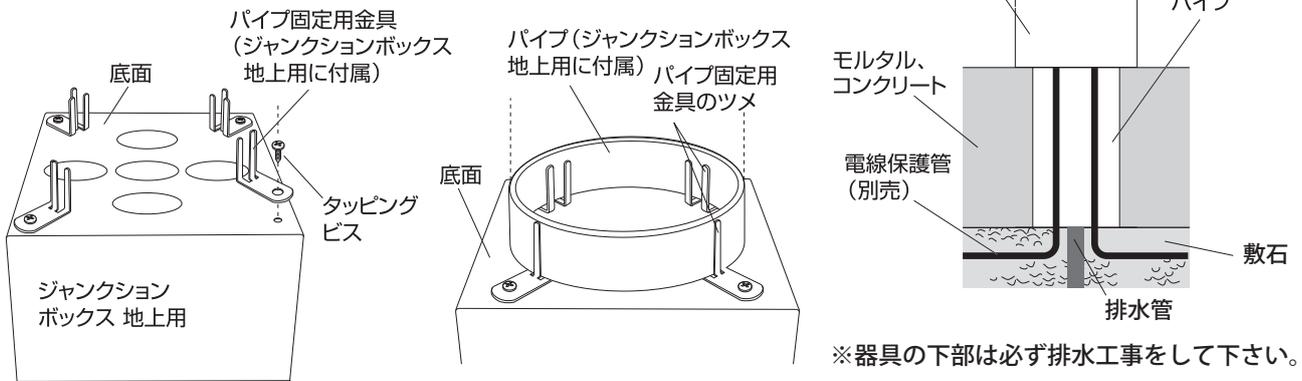
3.パイプを地中に埋設します。土間を施工する前に設置しパイプの下端部が土の部分に来るように埋設します。

このように設置することで、パイプが雨水浸透柵の役割を果たしパイプ内の水や湿気を地中に逃がします。

※ジャンクションボックスは完全に地上に露出させてください。

※パイプは約L=200あります。現場に合わせて寸法を調整してください。

※パイプは現場に合わせて電線保護管用の穴をあけて下さい。

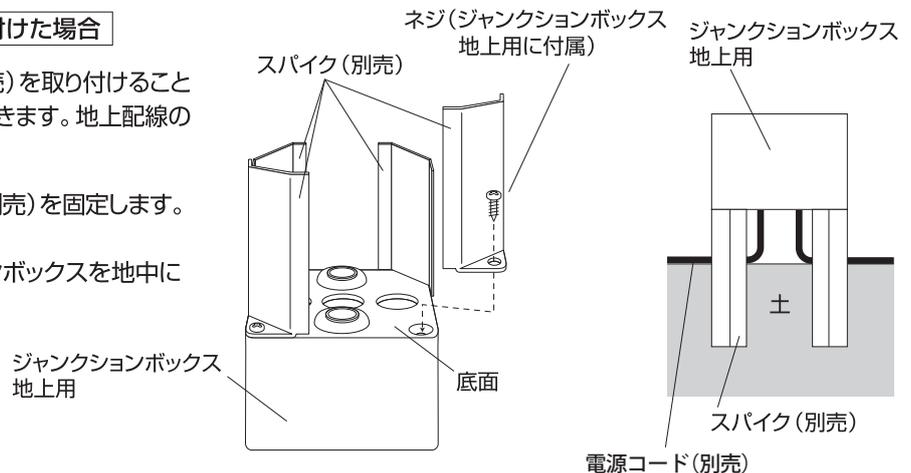


オプションのスパイク (別売) を取り付けした場合

ジャンクションボックス用スパイク (別売) を取り付けることで、ボックスを地上から浮かすことができます。地上配線の際に便利です。

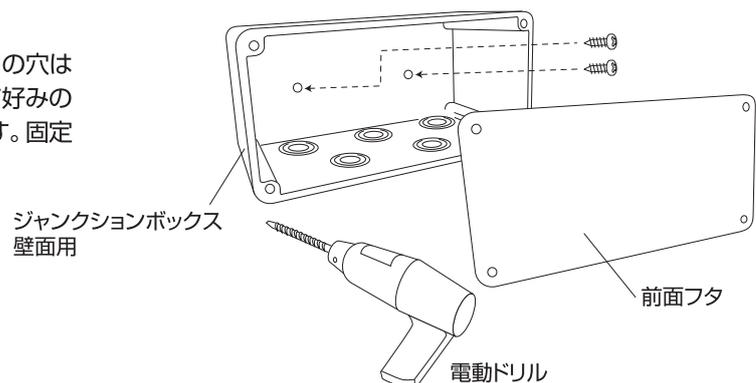
1.ジャンクションボックスにスパイク (別売) を固定します。

2.スパイクを取り付けたジャンクションボックスを地中に挿して固定します。



壁面用の場合

ジャンクションボックス壁面用には取り付け固定用の穴はありません。フタを外して配線口の面を下側にして好みの箇所に電動ドリルで内側から固定用の穴をあけます。固定する面に適したビス (市販品) で固定します。



3 施工方法

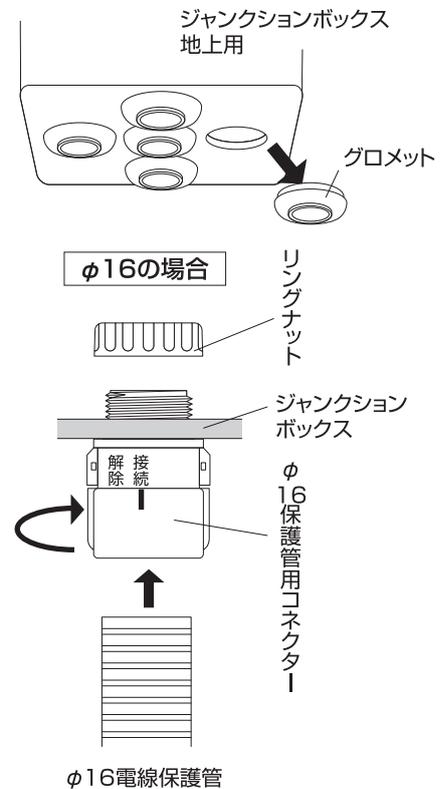
2 電線保護管(別売)をジャンクションボックスに固定します。

※内径φ10(市販品)、φ16(別売)、φ22(市販品)の電線保護管に対応します。

- 1.保護管を差し込む部分のグロメットを外します。
- 2.電線保護管用コネクタ、もしくはアダプター(別売)に電線保護管(別売)を差し込みます。
- 3.ジャンクションボックスに保護管用コネクタ、もしくはアダプターを差し込みます。ボックス内側から外したリングナットを閉めて固定します。φ16のコネクタは「接続」表記まで回してロックします。

※電源コードをコンクリート、モルタル内に配線する際に必ず電線保護管(別売)を使用します。

※電線保護管を通さない場合はグロメットを付けたままにしておいてください。

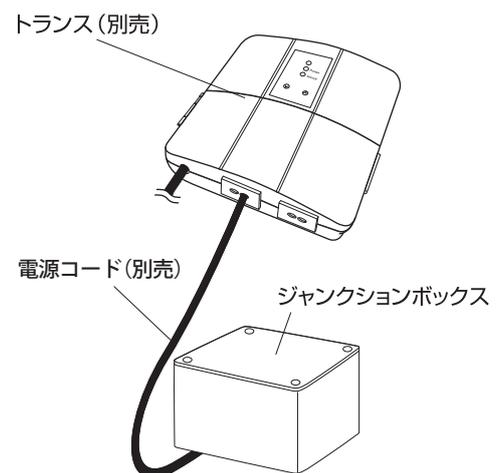


3 トランス(別売)側のコードをジャンクションボックス内部に通します

- 1.トランス側のコードをジャンクションボックスの内部に通します。コンクリート、モルタル内にコードを配線する場合は、必ず電線保護管(別売)を使用します。ジャンクションボックスに取り付けた電線保護管用コネクタ(別売)からメッセージワイヤー(市販品)を通すなどしてコードをジャンクションボックス側へ通します。

※コードと電線保護管(別売)のすき間部分は、不乾性パテ(別売)、もしくはφ16電線保護管用ブッシングなどで止水処理を行ってください。

※電線保護管(別売)を使用しない場合は、グロメットにキリなどで穴をあけてコードを通します。



3 施工方法

4 ライト側のコードをジャンクションボックス内部に通します

1. ライト側からのコード、あるいはジャンクションボックス-商品間コード(別売)をジャンクションボックスに接続します。地中にコードを配線する場合は、必ず電線保護管(別売)を通してジャンクションボックスへ接続します。コードが長い場合、メッセンジャーワイヤー(市販品)等を使用してコードをジャンクションボックス側へ通します。

※ジャンクションボックス外でのコードと電線保護管(別売)のすき間部分は、不乾性パテ(別売)などで止水処理を行ってください。

※電線保護管(別売)を使用しない場合は、グロメットにキリなどで穴をあけてコードを通します。通した後にすき間ができないように目地用コーキング材(別売)などで埋めます。

ジャンクションボックスを2個以上使用する場合

2. ジャンクションボックスと追加するジャンクションボックスの間に、電源コード(別売)を通します。地面あるいは地中に配線する際は必ず電線保護管(別売)を使用します。

5 トランス側のコードとライト側のコードを付属のワンタッチ端子に接続します

1. ストリッパー(市販品)などで被覆を剥ぎ、白、黒のコードを露出させます。次に白、黒コードの先端8~10mmを剥ぎ、銅線を露出させます。

2. ワンタッチ端子のオレンジ色のレバーを垂直になるまで上に起こします。

※固い場合がありますので、力を入れて起こしてください。

3. 1.で被覆を剥いたコードをレバーを上げた穴に奥までしっかり差し込みます。

4. オレンジのレバーをカチッというまで下げます。差し込んだコードを引っ張り抜けないか確認してください。

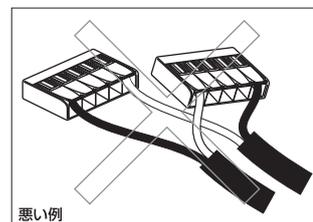
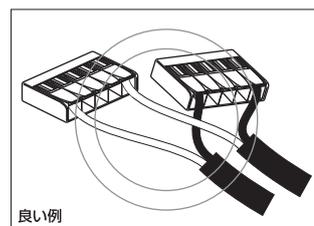
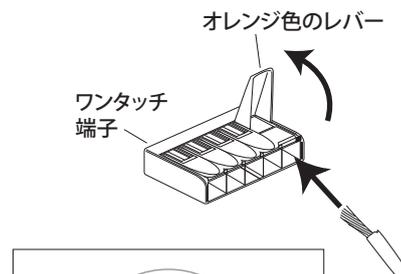
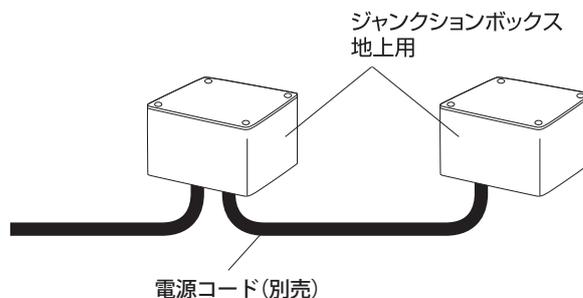
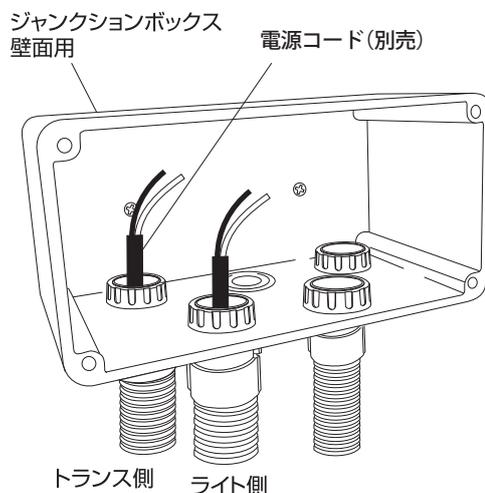
5. それぞれのコードを2.~4.の通りにして差し込みます。この時、+(白)線同士、-(黒)線同士を差し込みます。

※ジャンクションボックスにはワンタッチ端子が2個同梱されています。それぞれ、+側用、-側用にお使いください。(同じ物ですので、+、-のどちららに使用していただいても結構です)

※必ず+(白)側、-(黒)側で分けてご使用ください。

※ワンタッチ端子には接続用の穴が5つ開いており、1つはトランス側の電源線用、残り4つを商品への接続用としてご使用ください。

※1度に5個以上の商品を接続する場合は、別途ジャンクションボックスをご用意いただくか、下記の方法で接続を行ってください。

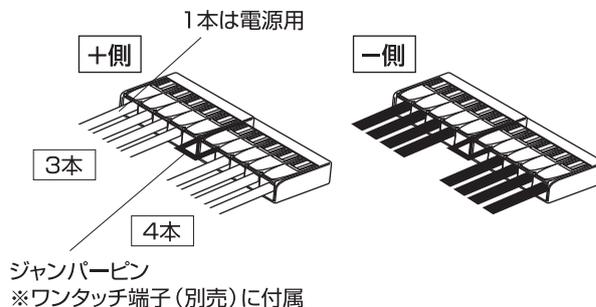


3 施工方法

5

ジャンクションボックス内のコードが6本以上の場合

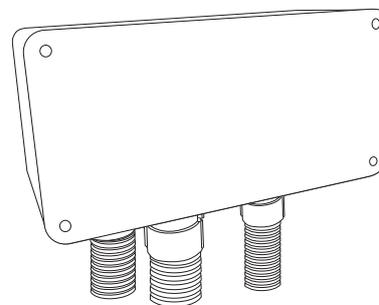
コードが6本以上ある場合は、追加のワンタッチ端子(別売)が必要です。ワンタッチ端子を4個使うことで、トランス側のコードも含め合計8本のコードを差し込むことができます。追加のワンタッチ端子(別売)にはジャンパーピンが2個付属しています。ジャンパーピンを使って2個のワンタッチ端子を接続します。9本以上の場合は追加のワンタッチ端子を準備して上記同様につなぎます。



6

全てのコードをワンタッチ端子に差し込んだら点灯確認を行います。

全てのコードをワンタッチ端子に差し込んだら点灯確認を行います。点灯確認後、ボックスのフタをネジで固定します。



4 定期点検・お手入れ時のご注意

- 器具の汚れは、中性洗剤を浸したやわらかい布でふきとってください。
 - シンナー、ベンジン等の揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
 - 水の中につけて洗うことは、絶対にしないでください。
- 安全にご使用いただくために、半年に一回の保守・点検をしてください。

5 故障かなと思ったらご確認ください

点灯しない場合

- プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。しっかり差し込んでください。
- トランス側のコードが正しくワンタッチ端子に差し込まれていますか。しっかり差し込んでください。

6 廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例等にしたがって正しく処分してください。

7 仕様

品番	外形寸法 (mm)
JB-G	W120×D120×H83.5
JB-W	W200×D104×H100

◆部品の形状、仕様等が出荷時期によって、予告なく若干変更される場合があります。ご了承ください。

8 商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、まず、ご購入された建築会社様、工事店様または販売店様に修理をご依頼ください。

■保証期間

施工者様よりの商品の引き渡し日(注)から起算して2年間(電装部品については1年間)。ただし、施工を伴わない商品についてはお客様がご購入された日から1年間。

(注)商品の引き渡し日とは、新築注文住宅の場合はお客様への住宅引き渡し日とし、新築分譲住宅の場合は建築主様への住宅引き渡し日とします。新築以外の住宅については、商品の施工完了日とします。

※一部の商品においては保証期間が異なりますので、商品に付属する商品保証書をご確認願います。

■保証内容

取り扱い説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

■免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ① 当社の手配によらない第三者の加工、組み立て、施工(基礎工事、取り付け工事、シーリング工事など)、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
(例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。台所用合成洗剤(液性:中性)以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色、腐食など)
- ② 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合
- ③ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ④ 商品または部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)、経年劣化(樹脂部分の変質、変色など)またはこれらに伴うさび、かびまたはその他の不具合
- ⑤ 商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合
(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
- ⑥ 商品または部品の材料特性に伴う現象
(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)
- ⑦ 天災、その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合またはこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑧ 実用化されている技術では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合
- ⑨ 犬、猫、鳥、鼠などの小動物またはつるや根などの植物に起因する不具合・虫害
- ⑩ 引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑪ お客様自身の組み立て、取り付け、修理、改造(必要部品の取りはずしを含む)に起因する不具合
- ⑫ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑬ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※次のような消耗部品は有料となります。

屋根パネル、側面パネル、波板フック、デッキ材、ガスケット、タイト材、モヘヤ、形材の小口キャップ、カバー類、雨樋およびその関連部品、キャスト、戸車、網戸の網、網押さえロープ、キャンバス、クッション部材などの合成樹脂製部品

※保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

※修理、交換などのアフターメンテナンスに関しては、別に保証書を用意しております。ご購入された販売店様、またはお近くの当社支店・営業所にお問い合わせください。

※この「商品保証について」は、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お近くの当社支店・営業所にお問い合わせください。

※当保証は日本国内に適用されるものとしますが、日本国外に納品されたものについては、適用されないものとします。

◆お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

MADE IN JAPAN

建設・設計・流通関係のお客様

一般のお客様

三協立山株式会社 三協アルミ社

お客様相談室 [フリーダイヤル]

修理のご依頼 [フリーダイヤル]

〒933-8610 富山県高岡市早川70
エクステリア事業部

0120-53-7899

0120-07-4566

TEL : (0766)20-2261

受付時間：月～金曜 9:00～17:00

休業日：土・日曜、祝日、夏期休業、年末年始

受付時間：月～金曜 9:00～17:00

休業日：土・日曜、祝日、夏期休業、年末年始